

「Face book」と「三丁目の夕日」世代

facebook (FB) を実質的に利用し出して、今日で丸一年。

利用登録は、故郷の友からの勧めで 2011.1.18.に行っていたが、利用法や利用している「友達」が誰なのかもよく分からず、また、「友達になる」のリクエストもないので、そのままにしていた。

smartphone (SP) が流行し出したからか「友達になる」のリクエストが入るようになり、実質的に利用し出した。

自分は「三丁目の夕日」のアナログ世代だけに、携帯電話からメールも出来るが小さいキーを操作するのが面倒で、アドレスは家族とほんの数人の知人にしか知らせていないし、その相手からの携帯メールが入っても PC から返信している程。

我が携帯電話は二つ折で、最近では「まだ二つ折り？」と嘲笑の対象になるようで、「どうして、SP に換えないの？」とよく聞かれるが、今の我が生活スタイルではその必要性が実感できないので、「買い換えよう」とはまだ思わないでいる。

FB 上で「友達」になった元学生からは、「先生も facebook 参戦ですね。その気持ちの若さにいつも驚いています。」と励ましをいただいたが、まだそう「友達」が増えないでいる。

若者達の FB の「友達」欄を覗くと日々増えているのが不思議で、「友達」になった若者に会った時、「どうしてそんなに日々増えるの？みんな知り合いなの？」と尋ねると、「主に、同窓生から拡がっていく」とのこと。

また、若者達は持ち歩きが出来、しかも高い PC を合わなくてもネットサーフィン機能もある SP に買い換えるので、実名を名乗り、ブログ、ツイッター、チャットのような即時性と即応性の機能のある FB は無料で容易に活用出来るからでないかなとのこと。

道理で FB 活用は、IT 時代に育ち IT 時代を生きていく若者達が圧倒的に多いのも頷ける。

FB には色んな機能があるようだが、最低限の書き込み、写真掲載、Yahoo グログ「デクノボー」からのシェアの機能は何とか出来るようになったが、他の付帯機能を活用のための試行を繰り返す根気も続かず、やはり「三丁目の夕日」世代にはかなりのエネルギーが要りそうで、半ば諦め気味…、(*^_^*)